

第43号

大阪市史跡 龍溪禪師墓所 雲竜山九島院

発行所

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号  
TEL 06(6583)2725 FAX 06(6583)0908

発行者

第二十五世住職 奥田啓知(智證)



# 二セ有栖川宮騒動

## 肩書きで判断するな！

旧皇族で大正時代に断絶した「有栖川宮」の末裔と偽った詐欺事件は世間を騒がせました。「有栖川識仁(さとひと)」と名の男と、彼を「殿下」と呼んで宮妃を演じる女が結婚披露宴を開いてご祝儀約千二百万円をだまし取っていたとして、四十代の男女が逮捕された事件です。

披露宴には、過去に「有栖川宮」として名刺交換した約二千人に招待状が送られ、俳優の石田純一さんら四百人ちかくが出席、一人平均三万円を包んだといいますが、見ず知らずの間柄でも、相手が「皇族」となれば半信半疑ながら光栄とでも思うのか、一人で三十万円のご祝儀を包む奇特な人もいたそうです。しかし、単純には彼ら出席者を笑えるでしょうか。私たちはややもすると相手の「人間」そのものではなく、名譽とか地位とか肩書きといったものに頭を下げがちです。

「大智度論」という古いインドの書物に次のような話が載っています。カシミールの僧が粗末な衣で訪れたとき、門前で追いつ返された。ところが立派な衣を借りていくと、素晴らしい供養にあずかった。そこでその僧は供養の品を衣服に与えたというのです。

一休禅師の頓智ばなしにも同様の話がありますが、われわれは外見だけで人間を判断していることが多いものです。

これは、他人を見るとしばかりではなく、われわれ自身、自分の地位や肩書の力に頼っていることではないでしょうか。相手は「あなた」に頭を下げているのではなく、あなたのバックに頭を下げているのかもしれない。それが証拠に、退職するなり会社をやめて独立したとたん以前は得意先が態度をかえることは多く聞かれることです。臨濟宗の祖、臨濟義玄禅師は語録「臨濟録」で、「赤肉団上(しゃくにくだんじょう)に一無位の真人(しんにん)あり」



皇族の結婚式に呼ばれるワケがないのに、出席者もバカよ

と、「われわれのこの肉体の上に、世間的な位格(肩書き)を持たない真実の人間がいて、われわれの感覚器官から出たり入ったりしている。それを自覚体験していない者がいれば、しっかりと見るんだぞ・・・」と説教しています。

「本当の自分」(一無位の真人)を磨き高めて、相手を心服させるだけの「器」の人物になることが必要なのです。

数年前に「有栖川殿下」は、九条松島にある某寿司屋さんに来店し、同伴した常連客の顔をたてた店主から、「有栖川記念ゴルフコンペ」の賛助金二万円をせしめていったそうです。

岡田阪神タイガース・大阪近鉄バッファローズ日本シリーズ(西大阪線対決)祈願!

# 第十回修養会ご報告

## 秋の岐阜城・岐阜大仏

恒例の修養会も会を重ねること十回になります。十一月十六日、前日の曇天も嘘のような快晴のもと、総勢四十四名の参加者一同、無事に秋の一日を楽しんできました。

岐阜出身の二人を除いて、今回の拝塔寺院「岐阜大仏・正法寺」は初めてで、大仏さまの威容に圧倒されました。

岐阜で有名なもの三つにはすべて「か」がつくとは、ガイドさんの説明です。「紙」・「傘」・「柿」だそうで、「紙」とはもちろん「美濃紙」のこと、「傘」は材料の竹とで「岐阜大仏」が考え出されたとはご住職の説明でした。

江戸時代に三十八年の歳月を費やして完成した釈迦如来像は約十四メートルもの座高をほこり、大銀杏の木を芯柱に竹材で編み上げられ、粘土を塗り、その上に様々なお経の紙を張りつけ、漆をぬり金箔をおいた乾漆像で、「こんな立派な仏さま、もっと宣伝したらいいのに！」との参加者の声もでるほど素晴らしい仏さまでした。

大仏殿で般若心経を全員でお唱えし、その後客殿（香芳苑）で、普茶

料理を頂きました。今回の料理も工夫が凝らされ「材料は何んだろう」と楽しみなが賞味しました。

ロープウエーで金華山に登り、岐阜城までの道のりはお年寄りの参加者にはちょっと厳しかったか、全員登城は出来ませんでした。

バスの車内では、「旅」と「秋」の題で川柳大会をしました。住職の選六首ずつをみんなで品評、次の二首が「天位」に選ばれ、賞品の黄葉宗総長の色紙を手にしました。

普茶料理白寿の母も好きな味・団子（秋）  
体重計乗って悔しい秋の味・削形本

### 西大阪延伸線着工

大阪ドームで起工式

阪神西九条（大阪市此花区）～近鉄難波（同市中央区）を結ぶ西大阪延伸線の起工式が七日午前、大阪市西区の大仏ドームで行われた。千七百

一億円の事業費を投入し、平成二十一年の開業を目指す。同線は高架区間〇・七キロを含む地下複線三・四キロ。途中に九条、岩崎



大仏殿を後方に 参加者一同

橋、汐見橋駅（いずれも仮称）を設置し、開業後は阪神三宮（神戸市）～近鉄奈良（奈良市）間で相互直通運転を行う。

建設工事は、大阪府、大阪市、阪神電鉄などが出資する第三セクター「西大阪高速鉄道」が実施し、運営は阪神電鉄が行う。

以上は産経新聞十月七日付記事です。同線が高架で通る九条南地区では、地区が分断され防災上問題あるとして西九条から地下で工事せよと再び反対の運動がおきています

「九華山」は安徽省青陽県の西南にある連山で、天台峰、天柱峰、十王峰、蓮花峰などの九峰からなり、周囲100キロ、総面積334平方キロを誇る。その名は唐の詩人李白が山々をたことに由来する。

主な景勝地と有名周囲100キロの範囲主峰の十王峰は海拔最も有名。唐代には千余人いた一大仏教在、78カ所の古刹像が保たれ、三百人住んでいる。

唐の至徳元年(756)喬覚が九華山に登り禪をしたまま99歳菩薩の化身であるとして金地蔵と呼び、これ以後、九華山は地蔵菩薩の霊場として栄えていった。明代に建立され、風格と華やかさで際立つ祇園寺が全山の中心である

中国の霊場  
九華山・地藏菩薩 ③

な寺廟のほとんどは内内に散在している1342メートルで仏寺が三百余、僧四霊場であったが、現と600体以上の僧が以上の和尚や尼僧が

年)新羅の王族、金座75年間苦行し、地蔵で示寂。人々は九華山で示寂。人々は九華山で示寂。人々は九華山で示寂。

陸交通」と題する現地見学会  
昨今、史跡巡りで行来院  
る方が多く、七月六日近畿文  
化会主催「西大阪の開発と水

○史跡巡り一行来院

台で総勢八十名。当日はバス2  
直正先生は元大手前大学教授  
で以前西中学の社会科教師の  
時、西中社会科副読本「九条  
のすがた」(昭和三十一年発



祝・阪神西大阪線難波延伸工事起工式(平成十五年十月七日)!

年 忌 表 (平成16年)

回 忌	死 亡 年
1 周 忌	平 成 1 5 年
3 回 忌	平 成 1 4 年
7 回 忌	平 成 1 0 年
1 3 回 忌	平 成 4 年
1 7 回 忌	昭 和 6 3 年
2 5 回 忌	昭 和 5 5 年
3 3 回 忌	昭 和 4 7 年
5 0 回 忌	昭 和 3 0 年

来年の年忌表をお知らせします。帳簿を確認の上、ご位牌やご遺骨などご持参ください。忌・27回忌・37回忌・47回忌などは禅宗執行地蔵菩薩の法要は祥曜れに多く、ご希望の法事やご連絡をお願いします。

に添えないこともあります。遅くとも一ヵ月以上前までに当院まで、日取りと場所などのご希望のご連絡をお願いします。

また、ご法事などに、龍燈会館(椅子席)・本堂をご利用下さい。精進落としのお料理やお酒類などもご準備出来ます。墓花や供花はご準備できますが、御供物はできるだけ、お施主さまがご準備されるほうが供養に思いです。当日はご遺影とお供えのみご持参下さい。

寺のパンフを作る所存です。襖絵完成後  
史ウオーク」一行が七十四人  
来院。「西大阪の交通」がテ  
マで安治川の水害関係で龍  
溪禪師の寛文大水害遺跡見学  
にいられました。襖絵完成後  
の教示を受けました。

○計 報

総代・戸谷良多郎氏がさる  
七月廿五日に、また前総代・  
浜田文夫氏が九月十四日ご逝  
去されました。お二人とも前  
住職弘忠和尚とは昵懇で昭和  
五十四年三月より四期(一期  
五年)残り総代を勤めて頂き  
ました。特に平成五年竣工の  
龍燈会館の建設には相談役と  
してお力添えを賜りました  
謹んでご冥福をお祈りします

奉納抄

編集後記

●酒乱の法華行者？

災難は突然、何の前触れもなく襲ってきます。新聞紙上やテレビ報道で毎日のように、耳目に触れているのですが、人ごとと聞き流しているのは私だけではないはず。しかし、そんな災難が我が身に降りかかってきたのです。

8月24日、炎暑とっていい昼下がり、庫裡のチャイムが乱暴に押し鳴らされ、一人の男が怒鳴り込んできました。

男の運転する高級自動車を駐車しようとしたところ、お寺の裏道、庫裡玄関前に立ててある駐車禁止の立て札に、車のバンパーが擦ったとかで、因縁をつけてきたのです。

泥酔した男は背中への入れ墨を見せつけ、小生を何度でも大声で怒鳴りあげ、物干しを改造した立て札を持ち上げ地面に叩きつけるのです。何かと遠目に眺める住民をまえに、乱暴狼藉の限りを尽くし、生命の危険を覚える始末です。すぐに警察に連絡させましたが、待ってどくらせどパトカーは来ず、ますます男は興奮するばかりです。重しのコンクリートは砕き散り、鉄製の支柱は男の飛び蹴りでグニャリと折れ曲がり、とうとう何度もぶつけられた路側の溝の会所は壊れてしまいました。

しびれを切らした妻が駅前交番まで催促に行き二人の男女の巡査が到着したのが、事件発生から四十分、パトカーが来たのがさらに三十分後という有りさまで、警察の頼りにならないところはいうまでもありません。事の次第を話したところ、酒酔い運転は現認していませんので、逮捕できない。泥酔者の保護とかで男は連行されました「何が宗教法人や、わしは法華の行者や、住職なら坊主やめえ。でけへんなら坊主やめ」の男の罵声に「何が法華の行者や。こんな狼藉者、人間やめ」と呟いた次第でした。



お知らせ

◎のぼり奉納の募集 1旗金2千円

「南無観世音菩薩のぼり」を入れ替えます。1年間境内に掲げます。昨年同様お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書します。ご希望の方は寺務所まで、お声をかけてください。

高槻の岡田様から禅に関する書籍をダンボール五箱分も寄贈されました。九十六歳で逝去されたお爺さんの岡田茂作氏が亡くなるまで読んでおられたそうで、ほとんどの本には熟読の痕跡がありました。佐藤一斎の「老イテ学べバ、死シテ朽チズ」を地で行かれた老翁のご冥福を祈りつつお礼申し上げます。有意義に違わせて頂きます。

▼「読み、書き、そろばん」という言葉があるが、なぜ読み、書きの次はそろばんなのか。「話す」ではないのか雑誌「文藝春秋」に載っていた、劇団四季の浅利慶太さんの言葉です。▼「日本一の報告をしたかったが、選手には胸をはって歩けと言っている」「嫁はんにええ恰好を見せてこい」▼星野仙一阪神監督の言葉ですが聴くものの胸をうち心にしみる言葉です。

▼「話し方の基本は愛語」だと良寛和尚は教えています。相手への思いやりのある言葉が、人を動かすのです。▼さらに良寛は、愛語の妨げになるものとして「口数の多いこと、早口、問はず語り、さしで口、外来語を盛んに使う・」など戒めをあげ、「言葉は惜しみ惜しみ使うべし」と言っています。▼来年の干支は申。『猿まね』と言われようが、星野流言葉づかいをまねて心を込めて話していきたいものです。墓地管理費のご納付をお願いいたします。墓参の折り、郵便振込でも結構です。

祝・阪神西大阪線難波延伸工事起工式(平成十五年十月七日)!